

個 別 事 業 計 画 書

所管部署：農林商工部 農林整備課

(単位:千円)

事業名	里山荒廃防止対策事業	細事業名	新継区分	継続事業			
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る	根拠法令等	京都議定書				
	1 豊かな緑と清流を守る		南丹市林業振興事業補助金交付要綱				
	(1) 森林と河川						
事業計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 23 年度	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費		
現状の課題	天然林の荒廃や消失により、絶滅危惧種が増加し生物多様性の低下が生じている。 また、特用林産物生産の維持が危ぶまれている。	平成22年度 予算現額			103,536		
		平成23年度	被害木伐倒処理 5,850m ³ 樹幹注入 685m ³ 伐倒駆除 100m ³	森林病害虫による被害から、森林環境を守る。	103,536		
			平成24年度				0
			平成25年度				0
具体的な実施内容	松くい虫防除事業の実施。 ・被害木伐倒処理・伐倒駆除・樹幹注入 カシノナガキクイムシ防除事業(広葉樹の枯損被害防止)の実施。	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費					
事業の目的	自然環境と森林資源の保全と、特用林産物生産の維持を図る。						
事業の効果	集落周辺の天然林(里山林)の整備が図れる。 また、野生動植物の生息・生育の場が保全される。						